



No. **64**

発行者 沼津市商工会
 会長 大村保二
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1
 TEL(055)966-1331 FAX (055)967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL(0558)94-2224 FAX (0558)94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会



5月24日 通常総代会にて大村会長挨拶

沼津市商工会 誕生六年目に寄せて



沼津市副市長

井原 三千雄

沼津市と戸田村との合併を契機に誕生した沼津市商工会。早や六年目を迎えられました。が、地域経済の振興のみならず、まちづくりの力強い牽引役としてご尽力されてこられたことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、沼津市は市制施行以後、周辺町村との合併を進めてきましたが、今年で市制施行九十周年を迎えることとなりました。

昭和四十三年の原町との合併では人口十八万に達し、県東部の中心都市の誕生となりました。当時策定した、合併後のまちづくりを示した「新都市建設計画書」を見開いてみると、コンベンションを予

期させる大会議場の誘致や、戸田村と沼津市との境にある真城山の公園整備などもあり、先人たちの先見性には驚かされます。

原町と沼津市の合併に当たり、沼津市の最南部を仰ぎ見つつ、将来の戸田との合併も思い描いたのでしようか。市域の西と南、約四十kmもの遠隔にありながらも、両地区を結びつける興味深い接点に感じられました。

折しも、本年から(仮称)戸田地域活性化センターの建設が始まります。同施設は、地区センターや温泉施設、物産販売スペース、市民窓口事務所などが入る複合施設です。沼津市商工会では、これまでも特産品の開発や地域活動等を通じてまちおこしに寄与されておりましたが、センター完成後は、様々なアイデアでこの施設を幅広く活用いただき、戸田と原、両地区がさらに結束を強め、引き続き活力あるまちづくりにお力添えをいただきたいと思います。

平成25年度 通常総代会報告

平成二十五年度通常総代会が五月二十四日ニューウエルサンピア沼津で開催されました。

まず、昨年度の事業報告と収支決算の審議が行われ、特定事業で原地区のお茶の葉料理、戸田地区のIT活用支援事業に取り組んだことが、ビデオと写真で紹介されました。次に、新年度の事業計画と収支予算が審議され、原地区のグランドデザインの策定と戸田地区の地域内連携強化により観光振興に取り組むこと

が決定しました。また、欠員・辞任に伴う役員選任が行なわれ、四名の新役員が選考されました。

全ての議案審議終了後、役員功労者の表彰に移り、大村会長から静岡県商工会連合会長表彰が三名の理事に贈られました。また、会員特別表彰として、平成二十四年度紳士服注文仕立職で厚生労働大臣から現代の名工（卓越技能章）を授与された浮島のテラー後藤の後藤暢弘さんに、大村会長から表彰状と記念品が贈られました。総代会終了後には、会員、関係機関との交流を深める交流会が行われました。

新役員紹介 (敬称略)



理事
高田 ひろみ
戸田造船所



理事
鈴木 敏
ベル印刷(株)



監事
松永 清江
株東京堂みどり薬局



理事
山田 聖継
山田園



左より、鈴木、山田、大村、後藤各氏


表彰者(敬称略)
役員功労表彰者
理事 鈴木 敏
理事 山田 静
理事 大村福枝
会員表彰(敬称略)
テラー後藤 後藤暢弘

泣き相撲大会

六月二日(日)、長興寺こんぴら大祭にて、赤ちゃんの健やかな成長を願う泣き相撲大会が開催されました。生後五ヶ月から一歳半までの豆力士が、本物の大相撲幕下力士に抱えられ、きよんとする子、にこにこ顔の子、早くから大泣きの子等、見物している周囲のみんなを楽しませてくれました。

今年で二十一回目となり、県内は勿論のこと、西は愛知県、東は栃木県より、百七十名もの出場者で賑わいました。法人会原支部十四名も、税金クイズ、ボックスティッシュ配付に参加しました。沼津法人会原支部 杉山秀雄



ローンの御相談はさんしんへ

三島信用金庫 原町支店
 〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511


静岡銀行 原町支店
 〒410-0312 沼津市原195番地の8
 SHIZUOKA BANK TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

あん しん for you
安・信・豊・澁 みなさまの暮らしに、
 安心と信頼をお届けします。

JAなんすん 原支店
 〒410-0312 沼津市原349-3
 TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722


沼津信用金庫 原支店
 沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
 NUMAZU SHINKIN ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>

戸田支所だより

高足ガニ放流

五月十七日、商工会戸田支所主催で高足ガニ放流が行われました。

当日は、朝からよく晴れて風もなく波も穏やかで、かすんではいきましたが、海越の富士山も見える絶好の放流日和でした。

今年も、戸田漁協、底引組合から五十匹を超える高足ガニの寄付もあり、また、沼津市、商工会員、その他多くの人達の協力により百二十二匹の高足ガニを放流することが出来ました。



放流の手順としては、戸田小六年生に加え、ホームページで募集した一般参加者、戸田地区に宿泊した観光客も加わりタグ（標識）付けが行われ、カニの重さ、大きさの計測、記録後、船に乗り込み、湾から二百m位の沖合で放流が行われました。

来年度には、高足ガニ放流を取り入れた、体験型修学旅行の実施も予定され、地域外の方が参加できるような体制づくりも、一歩一歩進めていきます。

これからの、高足ガニの生態解明や資源保護に加え、放流事業を観光資源として位置づけ、戸田の地域活性化につなげていきたいと思っています。

観光サービス部長

中島 寿之

初の修学旅行受入

愛知県安城市立篠目中学校より体験目的の修学旅行の依頼が一年ほど前に戸田の民宿組合にありました。事前に主任の先生方に戸田に来てもらい会合を開き色々注意点を教えていただきました。

そして先月、五月二十九日より一泊二日の日程で生徒二百六十一名、先生十七名の皆様が十五軒の分宿で戸田へ到着しました。B&G体育館で入村式を行い「生徒の皆様こんにちは」と言ったら大きな声で「こんにちは」の返事が返ってきました。少し不安でしたが、その声を聞いたら安心しました。

当日の天候は雨でしたが先生が「小雨ですので屋外体験の地引網をお願いします。」と言われ、地引網体験・歴史資料館見学・高足ガニ放流・民宿でのアジの干物作り体験が始まりました。各方面で歓声があがり、雨に濡れながらもがんばって計画通りに進めました。

次の朝、事故もなく無事に東京へ出発する事ができ、バスに向かってみんな手で振りました。

それから二、三日してから主任の先生から「子供たちが大変喜んでいて、ありがとうございます」と言う電話がありました。

今回の修学旅行受け入れて

は観光協会の理事・商工会青年部の方々にボランティアの協力をしていただき大変お世話になりました。

自分も民宿のお母さんたちも大きな体験となったのではないかと思います。

戸田民宿組合長

佐藤 洋



安城市立篠目中学校の皆さまありがとう!

創業明治参年 味わいの宿

ときわや

高足ガニとエビカニづくしの磯料理

TEL 0558-94-3333
フリーダイヤル TEL 0120-04-1260
ホームページ <http://tokiwaya.info>

企業の繁栄と社会貢献

沼津法人会 戸田支部

支部長 中島寿之

事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224

食中毒予防の決め手はあなたの手

沼津食品衛生協会 戸田支部

支部長 真野雄二

西伊豆へだかんせん
海のほたる **いさば**

夕日海岸物語

〒410-3402
沼津市戸田美浜海岸3878-20
TEL 0558-94-3048(代)
URL <http://www.isaba.co.jp>

第34回港まつり開催

七月二十日(土)、戸田地区恒例の夏のイベント『戸田港まつり』が開催されます。中央棧橋から宝泉寺までの『ブチャーチンロードパレード』が今年は大幅にパワーアップ!

ゆるキャラ(みゆうくん・三信、かに男くん・光徳丸)の参加が決定!

さらに一般からもパレードの参加者を募集します。参加していただいた方には、タカアシガニの甲羅で作ったお面

をプレゼントします!

恒例となった青年部主催の『海上ダンボールレース』も例年通り参加者を募集します。中央棧橋には、大道芸のパフォーマーが登場。ステージでは、お笑い・ものまねのショーや郷土芸能の舞台が繰り広げられます。フィナーレは海上から打上げられる大迫力の花火。無料の納涼船から見上げてみてはいかがですか?

各種イベントへの参加、詳しい日程については、戸田港まつり実行委員会(〇五五八―九四一三―一五・戸田観光協会)までお問い合わせ下さい。

第36回原・浮島

ふるさと夏まつり(続報)

沼津プロレスがやってくる!

六月二日に第一回全体会議が開催され、本格的に始動した今年度の原・浮島ふるさと夏まつり。

今回、第三十回から始まり好評のお化け屋敷以来となる大型の新しいイベントが開催されることになりました。

地元を代表するご当地プロレス団体「沼津プロレス」による「ハラハラ!ウキウキ!

ふるさと夏まつり、沼津プロレス大会(仮称)です。

沼津プロレスのレスラーによる本戦三試合をメインとして、会場内にて綱引き大会、腕相撲大会等、レスラーと子ども達とのふれあいの場を提供する予定です。

なお、チケットは前売り(イス席)が五〇〇円。当日(立ち見)が三〇〇円で、七月一日(月)から、沼津市商工会で販売します。

詳しくは七月一日の、商工会ワンツウセールチラシ裏面をご覧ください。

新会員ご紹介

事業所名(支所・支部名)

代表者名(業種)

山城管工(原・東部)

山城靖一都市ガス配管

伊藤伸二(原・愛鷹)

大工

彩装飾(原・愛鷹)

栗田大作(クロス工事)

浜野建装(原・東部)

浜野正一内装・ボード軽量

らあ麺てる坊(原・東部)

吉田和雄(飲食業)

大場ひでふみ事務所(原・原新田)

大場豪文(経営コンサルタント)

静岡県障害者就業支援団 登録企業募集中!

ある一定以上の障害者を雇用している事業所は、障害者就業のイメージアップになりますので、ぜひご検討下さい。

お問い合わせ

沼津市商工会

静岡県経済産業部雇用推進課 TEL(〇五四)三二二―二八二六

経営指導員だより

五月の連休に京セラ名誉会長の稲盛和夫著「アミーバ経営」を読んだ。アミーバ経営とは、大組織を小集団組織にし、部門別採算制度を取り入れ、アミーバリーダーを育成し、全員参加型経営を行うことである。京セラも元々小規模事業者からスタートし、その時に会得した経営手法である。

今、大企業がアミーバ経営の手法を取り入れている。かつて、小規模事業者の専売特許であった宅配やコンビニエンスは、今や大手企業のお家芸となった。きめの細かいサービス、地域密着、小回りのきく経営をさらに強化している。

昨年度、浮島のテラー後藤さんが、厚生労働大臣から現代の名工として表彰された。大型紳士服店ではできない注文仕立職として高い技術を武器に、価格でなく、高付加価値、本物指向、強烈な差別化で勝負している。ここにも小規模事業者の生き残りのヒントがあるのではないだろうか。

指導員I

7月の行事予定

7月 4日 第2回理事会

原支所

7月 10日 夏まつり実行委員会 正副会議

7月 19日 夏まつり実行委員会 第2回全体会議

8月 3日 第36回原・浮島ふるさと夏まつり

戸田支所

7月 10日 港まつり最終部長会議

7月 20日 第34回戸田港まつり

TOPIX 本商工会で商標登録取得

〈へだトロはんぺんのロゴマーク〉



〈沼津(愛鷹)茶のロゴマーク〉



富士山の麓で生産されるお茶をイメージし、主に海外向けに作りました



社団法人 沼津法人会 原支部

めざします企業の繁栄と社会への貢献